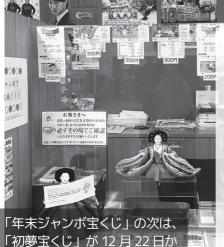
もう買った? ジャンホ

昨年12月にオ

金持テラスでの。多目的ホールで日野町観光協会が 運営する宝くじ売場・特産品売場・フ プタしてから早や





ら発売です。いい夢つかもう♪

「福寄せ雛」も祝福? <宝くじ売り場>

なんといっても「金持」です。その名 の縁起の良さがウリ。金持神社に参拝 後、宝くじを買いに来る人、宝くじを買っ て金持神社に祈願に行く人、バスツアー の団体など、多い日には400人近い人 が開運を求めてやってきます。

まだジャンボ宝くじの1等はこの売場か ら出ていませんが、その日も近いはず!?

日野を代表するグルメ を<フードコーナー>

金持テラスひの

現在、週末を中心に「金持神社★たたら どんぶり」を提供しています。日野郡内 の7つの飲食店が、"たたら、をテーマに

商品開発した新た なご当地グルメ。 近くにお越しの際 はぜひお立ち寄り ください。



町特産品が一挙に集まるのはココだけ!<特産品売り場>

コンセプトは「日野町にこだわったものを売る」。金持神社の縁起物をはじめ、 奥日野海藻米、"しいたつ"の原木シイタケ、大夢多夢の鈴原糯、菅福元気邑 のみそや豆腐などが並んでいます。オープンから一年が経過し、はじめは品 数が少なかったのですが、テレビなどで取り上げられ、今は「(あっという間 に売り切れて) オカスカーという、うれしい悲鳴を上げています。

宝くじ売り場など、金持テラスひの多目的ホールは、12月 31日(月)~ 1月3日(木)まで休みます。





と思 ŧ ()このお餅で正月を迎 ます。 それでは えよ ょ

() ま $\overline{\zeta}$ ふす。 期的 幻 は \bigcirc (= もち米 0お と味 餅 ŧ 一鈴原 () ま

され 、最近の 豆 レビで こか 腐 は 付健) 売れ: す C 康 筋 人気商品 [] [] ば 定 か () 番 く売れ ()な と放送 \bigcirc ŧ Ţ, 油

エゴマ 特産品人気沸騰中デス 油にスズハラモチ

KAMOCHI BASE

さねしげコーディネーターの活動をチラッとお届けし



実繁 浩一 (さねしげ ひろかず)

Twitter https://twitter.com/



Instagram

https://www.instagram.com/ kamochi_terrace_hino/



Facebook https://www.facebook.com/ 最新情報は コチラで CHECK!

第49回日野町表彰式

町表彰に2名 社会福祉、都市との交流促進に貢献

町の発展に大きく貢献された皆さんを表彰する、第 49 回日野町表彰式が、11 月 14 日、町役場で行われました。

今回は、社会福祉功労で山田厚弘さん、都市との交流功労で日野町関西地区在住者懇談会「ひの郷会」(小谷誠代表世話人)が、それぞれ表彰されました。おめでとうございます。



《社会福祉功労》 山田 厚弘 さん (津地)

平成20年6月に社会福祉法人日野町社会福祉協議会の理事、平成26年6月からは会長として、社会福祉事業の発展向上に大きく寄与されました。

中でも、「支え愛活動支援事業」では、地域での支え合いと見守りを目指して「支え愛マップ」作成を推進。多くの自治会が支え愛マップづくりに取り組み、地域の支え合い体制の構築、防災意識の向上が図られました。その取り組みは、町民の安心安全なまちづくりの礎となっています。

《都市との交流功労》

日野町関西地区在住者懇談会 「ひの郷会」(小谷誠 代表世話人)

ひの郷会は、ふるさと日野町の自然に愛着を持ち、町の活性 化と会員相互の親ぼくを目的に、平成4年1月、関西地区在住 の日野町出身者により結成されました。

今日に至るまで、大阪城での花見会やお盆と秋の交流会、日野町内での星空観望会の開催などの活動を続けています。そうした取り組みは、現在町が進めている「ふるさと住民票」のモデルにもなり、町の関係人口の増加・PRに大きく寄与しています。



平成 30 年度中国・四国地区緑化功労者表彰

日野郡から17年ぶりの受賞

地域の緑化推進に功績があった個人などを表彰する、中国·四国地区緑化功労に、坪倉敏さんが選ばれ、11月6日、日野振興センターで伝達式が行われました。



《中国・四国地区緑化功労》 坪倉 敏 さん (中菅)

地元小学生や住民などを対象に、環境面に重点を置いた森林学習の指導のほか、林業後継者への技術指導に長年尽力されてきました。そのほか、環境省自然公園指導員、鳥取県自然保護監視員も務めるなど、自然や森林を守る活動に積極的に取り組まれています。

坪倉さんから一言

「これからも若い子どもたちに、林業だけでなく、山の楽し さを伝えていきたいです」